

杉並区における地域生活支援拠点等の整備の考え方

- 現在ある機能を強化し充実を図る面的整備型で整備し、平成32年度設置を目指す。
 - ① 「障害児者が、住み慣れた地域で本人が望む生活を送り続けるためには」
 - ② 「障害児者の生活を、地域全体で支えるサービス提供体制を作るには」
 の考えをベースに検討、整備を進めていく。

上記①・②の視点で付加・強化する機能

強化が必要な機能	望む姿
① 支援者の人材育成・定着支援	○どのような形で育成をしていくか？
② 地域の支援体制 …コーディネーターの配置	○コーディネーターのイメージは？ ○コーディネーターに求める機能は？
③ 体験の場の整備	
付加すべき機能	
④ 緊急時の受け入れ	○緊急時のイメージは？
⑤ 24時間の相談対応	○どんな機能をどのように活用していくか ↳ 既存の機能の中で活用できるか？
その他検討が必要なこと	
○当事者の意見をどのように聞いていくか？ ○上記以外に必要な機能はあるか？	

今後のスケジュール(予定)

平成30年度	平成31年度	平成32年度
・必要な機能について検討 (当事者への説明・意見聴取) ・人材育成のための研修試行 実施	・取り組める部分より取組みを 開始し、32年度本格実施向け関 係機関等と調整	・年度途中の本格実施に向 け、最終調整等